

Press Release

株式会社 Schoo

株式会社スクーと経済産業省、日本ベンチャー学会が提携。 共同で起業家育成の動画教材『18歳からのビジネスプラン』を 無料提供 -コース授業全 10 コマを無料で無期限公開-

Web 業界で働くためのオンライン動画学習サービス『Schoo』を運営している株式会社 Schoo（本社：東京都渋谷区、代表取締役：森 健志郎、以下スクー）は、経済産業省、日本ベンチャー学会（会長：西澤 昭夫）と共同で、起業を目指している学生に向けた、『18歳からのビジネスプラン』のコース（全 10 コマ）を制作し、2016 年 10 月 20 日より無料で提供する運びとなりました。

■ 開業率の増加、及び国の成長戦略に掲げられているベンチャー創出強化を支援

日本経済再生本部が発表した「ベンチャー・チャレンジ 2020」※1 によれば、日本において 1995 年から様々なベンチャー支援策を講じてきているなか、起業者・起業予定者の数は伸び悩んでいます。起業予定者の動向を示す起業活動指数は、先進国のうち最下位周辺を推移しているという結果が発表されており、現状の開業率は欧米の約半分の 4.5%となっています。このような状況から、政府では日本再興戦略において、開業率を 2 倍の 10%台とすることや、今後を見据えた補助指標として、起業活動指数を 10 年間で倍増させることを目標として設定しています。

加えて、首相官邸が配布している第 27 回産業競争力会議の配布資料 3「成長戦略改訂に当たって盛り込むべき事項」によると、世界で戦えるビジネス環境整備のため、法人税、ベンチャー関連税制の見直しや、世界中から優秀な起業家・技術者と資金を集めるための施策の推進を行うことを施策として掲げていることから、今後、開業の支援及び起業家の育成が強化されていくと考えられます。

しかしながら、起業活動の成功確率を高めるためのノウハウを体系化した教材は少なく、それによる「一歩踏み出す心理的ネック」の存在を解消しなければ、上記の構想の実現は難しいと考えます。

このような背景もあり、スクーではこのたび、経済産業省からの依頼を受けて、起業に興味のある学生が、知識が不足している状態から起業にむけた事業計画の制作をはじめとした、創業するまでに必要なことを学ぶことができる学習コンテンツ、『18歳からのビジネスプラン』のコースを、日本ベンチャー学会と共同で制作いたしました。このコンテンツについては、同省と大学・大学院起業家教育推進ネットワークが主催する University Venture Grand Prix (UVGP) の応募プランの向上をはじめ、様々な場面で、若者の起業推進に活用いただきたいと思いますと考えています。

※ 1 「ベンチャー・チャレンジ 2020」：2016 年 4 月 19 日に日本経済再生本部において、世界市場に挑戦できるようなベンチャー企業が生まれ続けるエコシステムを構築するために必要な政策の方向性を記載したもの

- 起業促進の様々な施策を推進している経済産業省の依頼を受け、起業・ベンチャー企業の専門家である日本ベンチャー学会とスクーでこれまでにない学習コンテンツの制作が可能に

今回のコースは、日本ベンチャー学会監修のもと、起業の専門家が全10コマの授業を通して、ビジネスプランの種の探し方、UVGP、キャンパスベンチャーグランプリ受賞プランの事例分析、マーケティング、市場分析、競争優位性、人材・組織、資金調達、売上・収益計画、戦略、事業計画などの多岐に渡る起業に関する知識を教えてください。

また、授業内容に加え、スクーの2,800本以上制作してきた学習コンテンツの独自ノウハウを活用することで、より学習効果の高いコンテンツとなり、24万人以上いるスクーのオンラインプラットフォーム上で授業を公開することにより、場所を選ばずに学習を行うことが可能になります。

今回の取り組みを通して、日本全国の起業・開業を志す方を支援すると共に、経済産業省、日本ベンチャー学会主催のイベントや、大学教材としても広く活用いただけるよう、コースの周知を行うことに尽力してまいります。

■ コース内容

「18歳からのビジネスプラン」

<https://schoo.jp/class/3502>



▼ このコースで学べること

このコースでは、ビジネスプラン作成のための基礎に加え、実際に活躍している起業家の事業計画書の読み解きや、起業家の心構え・必要な視点などを学びます。

【授業一覧】

- 1 限目 ビジネスプラン作成の“種”は身近なところにある
- 2 限目 「解決したい問題がある」：ビジネスプランの要
- 3 限目 事業機会の発見からビジネスプランへ（ミニ演習）
- 4 限目 ビジネスプラン作成の勘所①—「顧客は誰か」「具体的な商品・サービスは何か」
- 5 限目 ビジネスプラン作成の勘所②—「競争相手は誰か」「競争相手に勝てるか」
- 6 限目 ビジネスプラン作成の勘所③—ビジネスモデル、資金調達、売上・収益計画
- 7 限目 ビジネスプラン作成の勘所④—実行性をどう担保するか

8 限目 ビジネスプランのチェックポイント

9 限目 プレゼンテーションをどうやって効果的なものにするか

10 限目 学生が世界を変える

※内容は変更されることがあります

▼授業数・時間

1 コース全 10 コマ (1 コマ約 20 分)

▼全授業を無料で無期限公開：

通常の録画授業は有料プランでの受講となりますが、今回開講する授業は全て無料で無期限の公開となります。

※ 生放送での公開はなく、全て録画授業での公開となります。

※ 授業は年齢問わず受講いただけます。

■講師紹介

各務茂夫（かがみしげお）／日本ベンチャー学会副会長・東京大学教授

一橋大学商学部卒、スイスIMEDE（現IMD）経営学修士（MBA）、米国ケースウェスタンリザーブ大学経営学博士。

ボストンコンサルティンググループを経て、1986年コーポレートディレクション（CDI）の設立に創業パートナーとして参画、取締役主幹、米国CDI上級副社長兼事務所長を歴任。経営コンサルタント歴15年。学位取得後、世界最大のエグゼクティブサーチ会社の一つ、ハイドリック&ストラグル社パートナーに就任。我が国企業のコーポレートガバナンス改革に取り組む。

2002年東京大学大学院薬学系研究科教員となり、2004年東京大学産学連携本部 教授・事業化推進部長に就任。2004年～2013年まで（株）東京大学エッジキャピタル監査役。2013年4月から現職（産学協創推進本部イノベーション推進部長）。大学発ベンチャー、学生発ベンチャー支援、学生起業家教育、研究者イノベーション人材育成教育等に取り組む。日本ベンチャー学会理事・副会長、日本ベンチャー学会第1回松田修一賞受賞（2015年）。NPO法人アイセックジャパン代表理事・会長。

田村真理子（たむらまりこ）／日本ベンチャー学会事務局長

日本経済新聞社、日経産業消費研究所、日経BP社を経て、2000年より日本ベンチャー学会事務局長。

主にベンチャー企業や起業家に関する調査・取材を手掛けながら、早稲田大学、上智大学、和光大学、事業創造大学院大学などで、事業創造論やビジネスプラン、キャリアクリエイト等の講座を大学で担当している。主な著書に『起業家の輩出』（共著：日本経済新聞社）、『女性起業家たち』（日本経済新聞社）他。早稲田大学アントレプレヌール研究会理事、早稲田大学女子大生起業家交流会会長。

■日本ベンチャー学会とは

ベンチャー企業および一般企業における企業活動等について理論・実証・実践に関する研修を行うとともに、産学協同の推進および企業家活動の支援に寄与することを目的とします。

たんなる研究者だけの集まりではなく、大手企業、ベンチャー企業、行政関係者など多様な人々のネットワークを形成しながら、「思考する学会」であると同時に「行動する学会」としての機能を高め、イノベーションの創出を担う企業家活動やベンチャーに関わる社会的なプラットフォームとなることを目指しております。

■ **University Venture Grand Prix (UVGP)** <https://jeenet.jp/>

大学・大学院起業家教育推進ネットワーク及び経済産業省を運営主体とした、起業家教育の効果向上を目的とした、起業家教育を実施する大学・大学院の学生・教員を対象にしたビジネスプランコンテストです。昨年 2015 年にも開催されており、起業家教育に関わる教職員、学生の交流の機会となっている。2016 年も開催予定。学生等が当該授業を受講することにより、本ビジネスプランコンテストにおける応募プランの更なる質の向上を図る。

■ **「Schoo」**とは <https://schoo.jp/>

株式会社 Schoo が 2012 年から運営している、Web 業界で働くためのオンライン動画学習サービス。プログラミングや Web デザインといった IT 領域や、マーケティングやビジネス英語等、仕事に生きるさまざまな知識やスキルが身につくコンテンツを提供。ほぼ毎日生放送で授業を配信しており、受講生同士や先生とのコミュニケーションを通じて、双方向での学習体験ができます。これまでに公開した 2,800 本以上の授業は録画授業として公開。録画授業見放題の「プレミアムプラン (980 円/月、iOS 及び Android アプリ 1,080 円/月) といった有料プランや、プロの個別サポートで確かなスキル習得を目指す「マスタープラン (78,000 円〜) を提供。また法人向けプレミアムサービスとして「ビジネスプラン」、 「マスタープラン for Business」を提供しています。現在の会員数は約 24 万人 (2016 年 9 月末時点)。

<本件に関する報道機関からのお問い合わせ先>

株式会社スクー 広報担当：中西

TEL : 03-6455-1680 E-mail : info@schoo.jp